

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	音楽業界研究3	
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科		コース名	ヴォーカリストコース		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	2単位					授業形態	講義
教科書/教材	なし						
担当教員情報							
担当教員	横山愛実			実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン		
学習目的							
卒業後学生自身で様々なジャンルのコーラスアレンジや仮歌に対応できる知識、歌唱法を学びます。コーラスアレンジは主に楽曲のコード進行を把握し、キーボードを用いてラインを作っていきます。仮歌に関しては少ない情報の中で短時間でメロディを覚える対応力を養います。							
到達目標							
初見の楽曲にコーラスアレンジができる等のコーラス2においてのグレードに準じて授業を行います。ミュージシャンとしての応用力を技能として体得することを到達目標にしています。							
教育方法等							
授業概要	90分授業の最初10分程度は腹式呼吸、ウォーミングアップの発声時間とします。その後所見の課題曲のメロディを素早く覚え、コーラスラインをキーボード、またはギター等を使いながらコードを把握し耳コピーします。慣れてきたら別の所見の楽曲のコーラスアレンジをしていきます。						
注意点	コーラス2はボーカルコースにとって最も重要な授業の1つである為、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	20%	グレード試験を実施し、評価する				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	80%	積極的な授業参加度、授業態度、技術の向上によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	コーラスについて			コーラスについて その役割やポジションについての考察			
2回	コーラスのつけ方			様々な楽曲からみるコーラスのつけ方の研究			
3回	既存曲けのコーラス付			所見の楽曲のコーラスラインを自分でアレンジする			
4回	コーラスアレンジ法			どのポイントでコーラスを付けていくか考える			
5回	コードトーンについて			コードトーンとメロディーの関わりを理解する			
6回	3度のつけ方			既存曲に対し、地ハモを3度で付けてみる			
7回	上への3度ハモ			メロの上でハモる方法の理解			
8回	下への3度ハモ			メロの下、及び上でメロをはさむ方法の実践			
9回	5度の関係性			既存曲に対し、ウーアーを5度で付けてみる			
10回	5度のつけ方			5度の効果について理解する			
11回	上への5度ハモ			メロの上で5度でウーアーを入れる方法の理解			
12回	下への5度ハモ			メロの下で5度でウーアーを入れる方法の理解			
13回	既存曲にコーラスを入れる			既存曲に実際にコーラスを入れてみる			
14回	3声で付ける			3声を入れるサビポイントを指定し、そこにハモを入れる			
15回	まとめ			前期の発表会			